



第十九回  
民話の語り駅伝

九月十一日(日)夕鶴の里  
友の会(伊藤進司会長)主催  
の第十九回民話の「語り駅  
伝」が夕鶴の里語り部ホール  
で開催されました。

昨年度に引き続き入館ガ  
イドラインに基づいてマスクの  
着用や手指の消毒、換気な  
ど感染予防対策を徹底して  
行うとともに入場者を百名  
以内にして開催となりました。  
参加者には今年の語り部  
養成講座の受講生もおり、  
養成講座の時よりも上達し  
た語りを披露していました。

夕鶴の里資料館報

令和4年10月10日

第 142号

発行 夕鶴の里

TEL 47-5800

往路



稲田花凜さん  
「白竜湖の琴の音」



竹内浩子さん  
「三人の友達」

復路



朗読劇  
「嘉平とカラス」



高野淳子さん  
「貧乏神と福の神」



今年戸田節子さんが「紅花の  
羽衣」を語り終えゴールしました。

民話の「語り駅伝」

放映予定

第十九回民話の語り駅伝  
の模様がNCVさんで放映  
されます。

往路

十月二十七日(金) 九時三〇分

十月二十一日(金) 十四時

十月九日(日) 二十二時

復路

十月二十四日(金) 九時三〇分

十月二十八日(金) 十四時

十月二十三日(日) 二十二時

是非ご覧ください。

# 第二十一回

## 民話まつり

### 開催

新型コロナウイルス感染症拡大の為、二年間中止となつてしまつた民話まつりが三年ぶりによくやく開催することができました。

今年はガイドラインの百名を順守し、感染防止対策を行い、午前の部・午後の部と二部制により実施しました。

来場者は午前の部と午後の部合わせて二百名で久しぶりに語り部ホールがお客様で埋まりました。



会場は大いに盛り上がりました。

第一部は民話会ゆうづる会員の語りで、佐々木恵子さんは『屁たれ嫁ご』、高橋大吉さんは『善根の功德』を語りました。語りの最中に笑いが出るなど和やかな雰囲気です。民話まつりは始まりまし



高橋大吉さん  
『善根の功德』



佐々木恵子さん  
『屁たれ嫁ご』

第二部は司会の大竹和子さんの「多勢さんおおかえり

なさい」の掛け声と共に島根のおはなしおばさん多勢久美子さんの語り&トークが始まりました。



『鶴の恩返し』を語りながら登場。

川合久男さんと武田正先生との出会いや日本神話などを交えた語り&トークで会場は「笑いと涙」の世界に包まれました。



多勢さんありがとうございました！

三年振りの待ちに待つた民話まつりは大盛況で幕を閉じました。

## 昔のあそび

松ぼっくりで飾りを作ろう

九月二十四日(土)に夕鶴の里昔のあそび「松ぼっくりで飾りを作ろう」が開催されました。松ぼっくりに様々な折った布を詰めていき、綺麗な飾りができました。



次回の昔のあそびは十一月十九日(土)「押し花カレンダー」を作ろうです。是非ご参加ください。